

# 2020年度 公開講座

※各講座の締切は開催日の15日前まで。

■ 文学・文芸・歴史 ■ 日本文化 ■ 教育・福祉・健康

講座番号  
2001

ウィークエンド茶の湯（前期）全4回  
茶道具ものがたり（茶人とデザイン）

風間典昭  
元本学教授

時代を越えて使い続けられるもの、社会の変化に合わせて形を変えたもの、これまで茶人により作りだされたものに茶道具があります。今回の講座は本学の茶室（道庵）にてこれらの茶の道具について簡明な話とそのものがたりとを皆様と共に季節の道具組で茶の湯を楽しみたいと思います。

【日程】4/18茶入、5/16茶盃、6/13茶杓と花入、7/11水指（全4回、土曜）

【時間】13：00～14：30

【定員】20名 【受講料】全4回8,000円（事前振込）

中止

講座番号  
2002

禅語から学ぶ生きかた 全4回

木村尚徳  
本学非常勤講師・仏教文化研究所所員

曹洞宗大本山総持寺の機関誌『跳龍』に「禅語を読む」という講座を100話にわたり連載してきました。昨年に引き続き、それを題材に講義します。禅語の一つ一つは短いものですが、深い仏教思想が込められており、日常の心構え、人生の指針など、生活と密接にかかわった教えです。難しそうですが、解りやすく、そして僧侶としての経験なども交えながら和気あいあいと講義を進めます。第4回は坐禅について学びます。

【日程】5/13、6/10、7/8、9/9、10/7、11/11、12/9（全4回、水曜）

【時間】13：30～15：00 【定員】50名 【受講料】全4回2,300円（事前振込）

中止

講座番号  
2003

鎌倉幕府はいかにして成立したか（4）全5回  
－『吾妻鏡』を読む－

岡田清一  
本学大学院教育学研究科研究科長・教授

源頼朝は鎌倉幕府を創設する過程で、治承4年(1180)～文治元年(1185)の約5年間、平家ばかりか多くの源氏一族との戦いをくり広げ、勝利しました。しかし、その道のりは軍事的な戦いととも、後白河法皇や朝廷の貴族との交渉、さらには養和元年前後の飢饉という天災とも対峙しなければなりません。今期は、頼朝成功の過程を『吾妻鏡』養和元年(1181)9月～養和2年正月条や関連資料などを読み、追い求めたいと思います。

【日程】11/12（木）木曾義仲と城資永の戦い

11/26（木）藤原姓足利一族と北関東の動向

12/10（木）伊予国と在庁河野氏

1/14（木）北陸合戦の顛末

1/28（木）鶴岡八幡宮の整備

【時間】14：30～16：30 【定員】50名 【受講料】全5回5,000円（事前振込）

中止

講座番号  
2004

絵巻を読み解く 全3回

門脇佳代子  
本学講師・仏教文化研究所所員

中国から伝わった巻物形式の絵画は、日本で独自の進化を遂げ、日本絵画史の代表的な領域を形成しました。伝統的な技法や独特の描写表現、制作の背景などを理解することで、単純にストーリーを追うだけではない、より高い鑑賞力を身につけることができます。本講座では、各回一点の作品を取り上げ、美術史的な視点を取り入れた絵解きをしていきます。

【日程】5/29（金）鳥獣人物戯画

6/26（金）地獄草紙

7/17（金）百鬼夜行絵巻

【時間】14：30～16：00 【定員】80名 【受講料】全3回2,100円（事前振込）

中止

講座番号  
2005

悲しみに寄り添うために

宮林幸江

本学教授・日本グリーンケア協会会長

人間は「生老病死」という宿命から免れることができない以上、いずれは「愛別離苦」という、愛する人の死に遭遇します。配偶者、子供、親、兄弟など、生きる時間を共有してきた大事な人を失うと、深い、どうしようもない悲しみに包まれ、不安定な状態(グリーフ)になります。あなたは、どのような言葉をかけてあげたら良いのでしょうか。今回は、継続性のある複雑な悲嘆についても解説します。

【日程】6/4(木) 15:00~16:30 【定員】50名 【受講料】1,200円(事前振込)

中止

講座番号  
2006

美文字講座(基礎編) 全4回

佐々木鈴優

佐々木鈴優書道院

『自分の書く字に自信がない』という悩みを抱える人は大勢います。そんな悩みも綺麗に書くためのポイントを意識して書くことによって徐々に解消されていくものです。自分の字が今よりも少しでも素敵になると自分に自信がついたり、新たな自分と出会えます。綺麗な字はこれからの人生、一生の財産です。学生の方は就職活動時の履歴書を書く際に、一般のは署名や書類など書く際に役立てられる内容になります。基礎編では、文字を書くことに慣れていくことから、書く際に気を付けるポイントや意識方を身に付けていきます。

【日程】1/16、30、2/20、27(全4回、土曜) 【時間】10:00~11:30  
【定員】40名 【受講料】全4回4,000円(事前振込) ※本学学生無料

中止

講座番号  
2007

遊びを通して育てたい力  
～気になる子の行動の理解と遊びの支援～

小野治子

本学准教授

人は環境から様々な感覚刺激を感じています。感覚刺激のコントロールと人の行動にはとても深い関係があります。感覚刺激の受け取り方によって行動が左右することがあります。子どもの行動の背景にあるものを「感覚」の視点から考え、育ちに必要な事を解説します。子育て中の方や子どもに関わるお仕事の方などどなたでも参加可能です。

【日程】11/5(木) 18:30~20:00  
【定員】60名(保育士、幼稚園教諭、小中高等学校教員、特別支援学校教員、その他支援職の方) 【受講料】700円(事前振込)

中止

講座番号  
2008~2009

親子で楽習(がくしゅう)ワークショップ  
～新聞活用法～

三浦和美

本学教授

お子さんに新聞を読んでほしいと思っている親御さん、新聞ってどうやって読めばいいのかわからないと思っているお子さんも多いと思います。新聞には、「捨てるにはもったいない言葉」がたくさんあります。このワークショップでは、新聞から言葉や写真を自由に切り抜き、作品作りを行います。いつもとは違った新聞の活用方法で楽しい学習を体験してみませんか。親子でワイワイ一緒に活動できることもこのワークショップの魅力です。

【日程】2008 6/27(土) 10:00~12:00 「新聞で楽習ワークショップ～夏にぴったり、うちわづくり～」  
2009 11/28(土) 14:00~16:00 「新聞で楽習ワークショップ～2021年カレンダーづくり～」  
【定員】各回20組40名(小学生とその保護者) 【受講料】無料

中止

講座番号  
2010

「地域福祉」あなたのために私のためにも 全3回

大森俊也 医療法人社団東北福祉会

介護老人保健施設せんだんの丘事務長

2020年1億2,532万人⇒2050年1億1,267万人⇒2065年9,924万人。この数値は、国立人口問題研究所の推計値です。消費税の導入とゴールドプラン。あつという間の「あれから30年」。私たちは、超高齢社会・少産多死が加速する人口減少社会の渦中に暮らし、問いかける課題に関心を寄せるようになっていきます。本講座では、「福祉」のあゆみとその背景から「地域福祉」をキーワードに据えて、人口減少社会の課題解決の扉を開けるのは、私たち自身であることに気づき合い、考えを深めていきます。

【日程】1/9(土) 「社会福祉」と「地域福祉」のあゆみ  
1/16(土) 公助・共助は、機能する?  
1/30(土) 「地域福祉」を進めるために  
【時間】13:30~15:00 【定員】80名 【受講料】全3回2,100円(事前振込)

中止

講座番号  
2011

災害と文化財 - 宮城県の仏像をめぐって -

門脇佳代子

本学講師・仏教文化研究所所員

私たちの意識や生活にさまざまな変化をもたらした東日本大震災をはじめ、近年各地で目をおおう災害が頻発しています。地域の信仰の拠りどころである仏像もまた、かたちある文化財として、しばしば破損や消失の危機にさらされてきました。災害と文化財をめぐる活動を紹介し、仏像が護り伝えられてきた意味を考えたいと思います。

【日程】11/13(金) 14:30~16:00 【定員】80名 【受講料】700円(事前振込)

中止

講座番号  
2012

発達障がい疑似体験ワークショップ

三谷聖也  
本学教授

発達障がい児者を支援する第一歩として、彼らの内的世界を心理学的に理解することが大切です。本講座では疑似体験ワークショップを通して、一見理解しがたいと思われる発達障がい児者の行動の背景にあるところの動きに迫っていきます。彼らの生きにくさを理解し、彼らにとってフレンドリーな世の中のデザインを一緒に考えてみませんか？

【日程】8/5(水) 13:30~16:30

【定員】40名(保育士、幼稚園教諭、小中高等学校教員、特別支援学校教員、その他支援職の方)

【受講料】1,000円(事前振込)

中止

講座番号  
2013

災害におけるこころのケアを考える

渡部純夫  
本学教授・仏教文化研究所所員

日本は毎年のごとく自然災害に見舞われています。地球温暖化の影響もあり、ここ50年来起こったことがないようなという慣用句のもと、甚大な被害が人的・物的問わずもたらされています。この結果、人々のこころは傷つき、絶望に打ちひしがれ、哀しみに暮れることになります。心をどのように保てばよいのかについて考えたいと思います。

【日程】9/19(土) 13:30~15:00

【定員】80名 【受講料】700円(事前振込)

中止

講座番号  
2014

仏教美術探索 全3回

門脇佳代子  
本学講師・仏教文化研究所所員

本講座では、歴史的思想的背景、美術的評価などを交え、美術史の視点から仏像について講義します。仏像をはじめとする仏教美術は、優れた造形であると同時に、信仰の対象であり、個別の背景をもっています。鑑賞のための教養(基礎知識)を身につけ、信仰の歴史を理解することで、より深く図像のもつ意味や魅力を感じてもらいたいと思います。

【日程】9/25(金) 仏師運慶

10/30(金) 平等院鳳凰堂の阿弥陀如来と荘厳

11/20(金) 清涼寺式釈迦と生身仏

【時間】14:30~16:00

【定員】80名 【受講料】全3回2,100円(事前振込)

中止

講座番号  
2015

ウィークエンド茶の湯(後期)全4回  
茶道具ものがたり(茶人とデザイン)

風間典昭  
元本学教授

時代を越えて使い続けられるもの、社会の変化に合わせて形を変えたもの、これまで茶人により作りだされたものに茶道具があります。今回の講座は本学の茶室(道庵)にてこれらの茶の道具について簡明な話とそのものがたりとを皆様と共に季節の道具組で茶の湯を楽しみたいと思います。

【日程】9/26薄茶器、11/14香合、11/28釜、12/5掛物

【時間】13:00~14:30

【定員】20名 【受講料】全4回8,000円(事前振込)

中止

講座番号  
2016~2018

検証・明智光秀の正体

鍛代敏雄  
本学教授

天下人織田信長の弓衆、側近奉行を務めた太田牛一が書いた信長一代記『信長公記』に登場する光秀や、織田政権の公文書および光秀の手紙を読みながら、天下の謀叛人といわれる明智光秀の実像に迫ってみたいと思います。

【日程】2016 10/1(木)『信長公記』の光秀

2017 10/15(木)古文書から探る光秀

2018 10/29(木)本能寺の変—明智天下の十二日間

【時間】15:30~17:00

【定員】各回50名

【受講料】各回1,000円(事前振込)

中止

講座番号  
2019

## 「クスリ」について学ぶ(基礎編) 全3回

佐藤 進

東北大学名誉教授、前東北大学薬学部教授

処方箋が必要な医療用医薬品、街のドラッグストアで自由に購入できる一般用医薬品、漢方薬の代表ともされる「カゼ」に汎用される葛根湯、これら日常生活に深くかかわっている「クスリ」について、基本的な知識を一緒に学びましょう。

【日程】10/2(金) 病院から処方されたクスリ、ドラッグ店で購入するクスリ

10/9(金) 漢方薬(1)

10/16(金) 漢方薬(2)

【時間】15:00~16:30

【定員】100名

【受講料】全3回1,500円(事前振込)

中止

講座番号  
2020

## 子育て・親育ちを地域で支えるには

下山田 結美

本学准教授・次世代育成支援室室長

子どもが健やかに育つためには、親が親として育つこと、そしてそれらを支える地域の力が必要とされます。「月刊ままぱれ宮城版・山形版」子育てQ&Aへの連載を通じ、そのことを実感してきました。本講座では、乳幼児期から学童期への連続性を大切にしながら、子育て・親育ちの現状と課題について皆さんと一緒に考え、課題解決の糸口を探っていききたいと思います。

【日程】10/3(土) 13:30~15:00 【定員】50名(地域における乳幼児から学童期の子育て・親育ちに関心がある方)

【受講料】無料

中止

講座番号  
2021

## シニア福祉アドバイザー養成講座

池田 潔

シニア福祉相談士検定協会

高齢者に関わる年金、介護、保険など必要な制度を理解し、助言と専門家を繋げるとともに、生活のトラブル問題、見送り、その後の手続きなど、高齢者が安心して暮らせる環境のサポートに必要な知識をテキストにより自習し、午前は事前講習、午後は認定試験を受験します。

【日程】10/3(土) 10:00~15:10(事前講習会10:00~13:00、試験14:00~15:10)

【定員】70名

【受講料】22,980円(事前振込)

【申込締切】8月31日

中止

講座番号  
2022

## 医療現場の接遇力向上セミナー(基礎編)

小佐野美智子(株)C-plan 代表取締役、本学非常勤講師

木村陽子(有)ビューロコンパス代表取締役、本学非常勤講師

医療・介護関連職種にとって、対人コミュニケーションはきわめて重要です。本セミナーでは、コミュニケーションの原則、患者・対象者の心理、接遇の基本、クレーム対応などについて学ぶ(確認する)とともに、グループワークやロールプレイなども取り入れつつ身につけることを目指します。

【日程】10/4(日) 13:30~16:30 【定員】40名 【受講料】4,048円(テキスト代1,048円含む、事前振込)

中止

講座番号  
2023

## 古文書講座(中級~上級)「政宗の手紙に親しむ」

東海林恒英

元仙台市博物館館長

戦国武将として、また近世大名として人気が高い仙台藩祖伊達政宗は、驚くほど多くの手紙を残しています。昨年は年代順に、その筆跡や花押を見てきました。今回は伊達政宗の豊かな人間性を示す、教養や趣味、子弟の教育や健康への配慮など興味深い手紙を紹介いたします。この機会に、政宗の手紙を一緒に読んでみませんか。

【日程】10/6、13、20、27(全4回、火曜) 【時間】13:30~15:00

【定員】50名

【受講料】全4回3,000円(事前振込)

中止

講座番号  
2024

## 情報モラル教育を体験してみよう

高橋俊史

本学助教

SNSは、便利で欠かすことができないツールとなりました。しかし、ちょっとした言葉のすれ違いがいじめにつながったり、写真の交換が事件につながることもあります。SNSの諸問題への対策の一つである情報モラル教育について、一般社団法人インターネットコンテンツ審査監視機構が作成した教材を用いて、体験しながら考える講座です。

【日程】10/10(土) 13:00~16:00 【定員】40名(小中学生、保護者、教員、一般の方) 【受講料】1,000円(事前振込)

中止

講座番号  
2025パネルディスカッション  
~ 悲しみを乗り越えて ~

コーディネーター: 齊藤仙邦 本学教授・仏教文化研究所所員

パネリスト: 宮林幸江 本学教授・日本グリーフケア協会会長

久間泰弘 本学非常勤講師・仏教文化研究所所員

人生においては避けることのできない大切な人との別れ。人との繋がりが希薄な現在は、その悲しみは深く複雑なものとなりやすいと言われています。ときにその悲しみは、喪失と立ち直りの思いの間で揺れ動き、身体上にも不快な反応(グリーフ)が現れます。グリーフケアの専門家と仏教者をお招きし、悲しみを乗り越えるために何か必要かを皆さんと一緒に考えます。

【日程】10/12(月) 14:00~16:00

【定員】80名

【受講料】1,000円(事前振込)

中止

講座番号 2026	<b>心身を健やかに保つために</b>	<b>齋 二美子</b> 本学教授
<p>忙しい毎日を過ごしている人も、毎日が日曜日という人も、健康というと高血圧や肥満を連想する方が多いと思います。この講座では、心の健康を取上げ、抑うつや不安に効果があるといわれる「マインドフルネス」や「ポジティブ言葉」の方法を紹介します。笑顔で前向きな人生を過ごすための心の健康を一緒に考えましょう。</p>		
【日程】10/16(金) 14:30~16:00		<b>中止</b>
【定員】50名	【受講料】700円(事前振込)	

講座番号 2027~2029	<b>ブッダの世界 – 原始仏典に学ぶ –</b>	<b>千葉公慈</b> 本学学長
<p>今からおよそ2500年前のインド。ゴータマ・ブッダは仏教を開かれ、伝道の旅を続けました。80年の生涯を閉じるまで、その記録は今もなお、パーリ語やチベット語、漢訳などの原始仏典として現代に受け継がれています。このたびはその貴重なブッダの教えについて、現代法に訳されてきたテキストを用いて、わかりやすく読み解きます。きっと私達も人生を生きる知恵を学ぶことが出来るでしょう。</p>		
【日程】2027 10/28(水) 2028 11/25(水) 2029 12/23(水)		<b>中止</b>
【時間】14:00~15:30	【定員】各回200名	【受講料】各回500円(事前振込)

講座番号 2030~2031	<b>多職種で取り組む要介護高齢者の栄養・口腔ケアセミナー</b>	<b>渡部芳彦 本学教授</b> 本学関連法人施設歯科衛生士ほか
<p>要介護者の「食」に関わる問題に焦点を当て、日常の介護・看護に役立つ知識と、口腔ケアに関する技術を提供します。前半は、摂食機能の生理学的な基礎知識と、栄養・口腔ケアの理論、多職種連携の事例を学び、後半は、実技指導と体験によって口腔ケアの方法を学びます。どちらの回も、どなたでも参加可能ですが、対象者の基礎知識・専門用語の理解に対応した内容となります。</p>		
【日程】2030 10/31(土) 医療・介護関係職種向け 2031 11/29(日) 歯科医療関係職種向け		<b>中止</b>
【時間】13:30~16:30	【定員】各回30名	【受講料】各回2,500円(教材費500円含む、事前振込)

講座番号 2032	<b>医療現場の接遇力向上セミナー (指導編)</b>	小佐野美智子 (株)C-plan 代表取締役、本学非常勤講師 木村陽子 (有)ビューロコンパス代表取締役、本学非常勤講師
<p>医療・介護関連職種にとって、対人コミュニケーションはきわめて重要です。本セミナーでは、若年層の考え方と行動、育成担当者の心構え、育成方法などを、グループワークやロールプレイなども取り入れつつ身につけることを目指します。</p>		
【日程】11/1(日) 13:30~16:30		<b>中止</b>
【定員】40名	【受講料】4,018円(テキスト代1,018円含む、事前振込)	

講座番号 2033	<b>「クスリ」について学ぶ (臨床編) 全3回</b>	<b>小野木弘志</b> 本学准教授
<p>この講座では、3回に分けて、自律神経、メタボ、こころとクスリについて解説します。健康にまつわる情報が氾濫している今日、気になる健康課題とクスリの効用について整理し理解を深めていただきたいと思います。</p>		
【日程】11/6(金) 自律神経とクスリ 11/20(金) メタボとクスリ 11/27(金) こころとクスリ		<b>中止</b>
【時間】15:00~16:30	【定員】100名	【受講料】全3回1,500円(事前振込)

講座番号 2034	<b>美文字講座 (実用編) 全4回</b>	<b>佐々木鈴優</b> 佐々木鈴優書道院
<p>『自分の書く字に自信がない』という悩みを抱える人は大勢います。そんな悩みも綺麗に書くためのポイントを意識して書くことによって徐々に解消されていくものです。自分の字が今よりも少しでも素敵になると自分に自信がついたり、新たな自分と出会えます。綺麗な字はこれからの人生、一生の財産です。学生の方は就職活動時の履歴書を書く際に、一般の方は署名や書類など書く際に役立てられる内容になります。実用編では、実際に日常でよく使用する文字(文章)を用いて、縦書き・横書きの練習をしていきます。</p>		
【日程】11/7、21、28、12/5(全4回、土曜)		<b>中止</b>
【時間】10:00~11:30	【定員】40名	【受講料】全4回4,000円(事前振込) ※本学学生無料

講座番号  
2035

鎌倉幕府はいかにして成立したか (5) 全5回  
- 『吾妻鏡』を読む -

岡田清一

本学大学院教育学研究科研究科長・教授

源頼朝は鎌倉幕府を創設する過程で、治承4年(1180)～文治元年(1185)の約5年間、平家ばかりか多くの源氏一族との戦いをくり広げ、勝利しました。しかし、その道のりは軍事的な戦いとともに、後白河法皇や朝廷の貴族との交渉、さらには養和元年前後の飢饉という天災とも対峙しなければなりません。今期は、頼朝成功の過程を『吾妻鏡』養和2年(1182)2月～寿永元年4月条や関連資料などを読み、追い求めたいと思います。

- 【日程】11/12 (木) 頼朝と伊勢二宮  
11/26 (木) 伊藤祐親の自殺  
12/10 (木) 政子の懐妊と「段葛」の整備  
1/14 (木) 江ノ島弁財天の勧請と秀衡調伏  
1/28 (木) 頼朝の東国政策

【時間】14:30～16:30 【定員】50名 【受講料】全5回5,000円(事前振込)

中止

講座番号  
2036

アンガーマネジメントでスッキリした毎日を!

三浦和美  
本学教授

キレる子どもたち、ロードレイジ(怒れるドライバー)など今や「怒り」は社会問題にまで発展しています。日々の生活でもイライラしがち…と悩んでいる方も多くいらっしゃるかもしれません。アンガーマネジメントを学んで、スッキリした毎日を過ごしてみませんか。毎日の生活に取り入れられるアンガーマネジメントを易しく解説します。

- 【日程】11/14 (土) 13:30～15:00  
【定員】48名 (保育士、幼稚園教諭、小中高等学校教員、特別支援学校教員、その他支援職の方、一般の方)  
【受講料】700円(事前振込)

中止

講座番号  
2037

高齢者の車椅子適合支援実践講座 (評価・調整・適合まで:基本編)

関川伸哉  
本学教授

高齢者福祉施設入所者の約9割の方々が日常生活で車椅子を使用しています。残念なことに、多くの施設で身体に合わない車椅子が使用されています。本講習では、高齢者の姿勢保持を含めた車椅子適合(身体・生活)支援について実技を交えながらわかり易く説明します。高齢者介護に携わるすべての方々が対象の講習会です。

【日程】2/20 (土) 10:00～17:00 【定員】12名 【受講料】5,000円(事前振込)

中止

講座番号  
D1～D12

歴史講座第四弾 藩を支えた家臣 仙台の文化を支えた先人

全日程中止

歴史講座第四弾は、仙台藩の浮沈にかかわる事件に立ち向かい、知恵と力により困難を乗り越えた家臣や仙台の伊達な文化の礎を築いた文化人に焦点をあてました。その時代の苦悩や使命感を知り、今に活かせる智恵を学び、後世に伝えていきましょう。

講座番号	開催日	タイトル	内容	講師	申込締切
D1	9月22日(火)	石母田大膳と古内主膳	仙台藩政確立期の重要人物	菅野 正道 (元仙台市博物館 市史編さん室長)	9/7
D2	9月26日(土)	伊達兵部と原田甲斐	伊達騒動の「主役」の実像	平川 新 (宮城学院女子大学 前学長)	9/11
D7	10月10日(土)	南山古梁	江戸後期の文化を支えた高僧	尾暮 まゆみ (瑞巖寺宝物館 非常勤学芸員)	9/25
D8	11月7日(土)	只野真葛	封建社会を力強く生きた、思索する女性	菊池 慶子 (東北大学 文学部教授)	10/23
D9	12月19日(土)	中村日向	内外憂慮の仙台藩を支える	佐藤 大介 (東北大学 災害科学国際研究所准教授)	12/4
D4	12月26日(土)	林 子平	海防の先駆者・経世思想家の実像と伝説	若松 正志 (京都産業大学 文化学部教授)	12/11
D5	1月9日(土)	芦 東山	孤高の儒学者、法学の先駆者	熊谷 達也 (直木賞作家)	12/25
D10	1月30日(土)	玉虫左太夫	世界を見て奥羽の行く末を模索した仙台藩士	栗原 伸一郎 (東北大学大学院 学術研究員)	1/15
D11	2月23日(火)	千柳亭一葉とその周辺	身分を越えた文化の担い手たち	高橋 章則 (東北大学大学院 文学研究科教授)	2/5
D3	2月27日(土)	大槻家の人々 (大槻平泉・大槻玄沢/大槻磐溪)	仙台藩の学問を支えた学者一族	相馬 美貴子 (一関市博物館 副館長)	2/12
D12	3月13日(土)	佐藤助右衛門	藩財政立て直しと飢饉対策に尽力した豪商	水野 沙織 (仙台市博物館 学芸員)	2/26
D6	3月28日(日)	石巻の若宮丸漂流民	世界を見てきた日本人	平川 新 (宮城学院女子大学 前学長)	3/12

【時間】14:00～16:00 【定員】各回300名 【受講料】各回700円(事前振込)

※こちらの講座をお申込み時点で、(一社)心のふるさと創生会議会員の方は割引が適用されます。6回申込みで1回無料です。

# 受講手続きについて

以下のいずれかの方法でお申し込みください。

## 郵送にてお申し込み



受講申込書に必要事項をご記入の上、  
下記住所へ届くよう投函してください。  
〒983-8511  
仙台市宮城野区榴岡2-5-26  
東北福祉大学 生涯学習支援室

## F A Xにてお申し込み



受講申込書に必要事項をご記入の上、  
F A X 番号022-766-8835宛に送信し  
てください。  
※お送りいただく際は、送信面の表裏  
にご注意ください。

## パソコンにてお申し込み



受講申込書に必要事項をご記入の  
上、下記アドレスへ送信してくだ  
さい。  
[life@tfu-mail.tfu.ac.jp](mailto:life@tfu-mail.tfu.ac.jp)  
※受信拒否などの制限をかけてい  
る方は、受信できるようにしてく  
ださい。



### 【受講申込書】の到着順に受付いたします。

- ・受講者が10名に達しない場合は、原則として開講いたしません
- ・お申し込みが定員を超えた場合は、お断りする場合があります



受付終了後に【振込用紙】と【受付確認証】をお送りします。  
受講料は1週間以内に郵便局 A T Mからお振込みください。

※手数料はご負担ください。

## 受講のご案内と注意事項

- 各講座の締切は、開催日の15日前までです。
- 講座によっては、全回一括でお申し込みのもの、またはテーマや日程などから個別にお申し込みができるものがあります。  
個別にお申し込みができる講座は「検証・明智光秀の正体」「ブッダの世界」「栄養・口腔ケアセミナー」「歴史講座第四弾」です。
- 「歴史講座第四弾」をお申込み時点で、(一社)心のふるさと創生会議会員の方は割引が適用されます。6回お申込みいただくと1回無料になります。
- 各講座の受付終了後、「振込用紙」を送付いたしますので、1週間以内に郵便局にて受講料を一括でお振込みください。手数料はご負担ください。
- 講座受講料は、当日の受付・当事務室でのお支払いはできません。
- 一旦納入された受講料は、大学の都合による講座中止以外は原則として返金いたしません。
- 定員を超えて開催する場合があります。
- 講座日程が変更になる場合があります。
- 事務連絡等で申込書のお電話番号、メールアドレスへ連絡する場合があります。  
着信拒否や受信拒否の設定の変更をお願いいたします。

### 【個人情報について】

個人情報は法令及び東北福祉大学の規程に則り、適切に管理いたします。当室の業務以外、ご本人の同意を得ず、第三者に個人情報を提供することはありません。

はがきでお申し込みの際、切り取ってお使いください

〒983-8511  
仙台市宮城野区榴岡2-5-26

東北福祉大学  
仙台駅東口キャンパス  
生涯学習支援室行

### 【お問い合わせ】東北福祉大学 生涯学習支援室

〒983-8511

仙台市宮城野区榴岡2-5-26 東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス

TEL : 022-766-8834 FAX : 022-766-8835

Eメール : [life@tfu-mail.tfu.ac.jp](mailto:life@tfu-mail.tfu.ac.jp)



東北福祉大学  
TOHOKU FUKUSHI UNIVERSITY

# 2020年 講座受講申込書

申込書に必要事項をご記入の上、はがき、FAX、Eメールでお申し込みください。

※印の項目は必ずご記入ください

講座番号※	複数の講座をご希望の場合は、複数の講座番号をご記入ください。		
氏名※	ふりがな※	年齢	メールアドレス
		歳	
住所※	〒		
電話番号※		FAX番号	

個人情報は、法令及び東北福祉大学の規程に則り、適切に管理いたします

入手先に✓記入ください。 ダイレクトメール 大学のホームページ ミニモリ 図書館 博物館 市民センター  
町内会の回覧 友人・知人 新聞 その他 ( )

## 会場案内

### 仙台駅東口キャンパス



- ◆ウィークエンド茶の湯、高齢者の車椅子適合支援実践講座は国見キャンパスで開催します。
- ◆その他の講座は全て仙台駅東口キャンパスで開催します。
- ◆ご利用の際は、公共交通機関でお越しください。  
※本学に駐車場・駐輪場のご用意はありません。

#### < 東北福祉大学仙台駅東口キャンパス >

仙台駅東西地下自由通路 出入口1から徒歩0分  
 地下鉄東西線「宮城野通駅」北1出口から徒歩約3分

### 国見キャンパス・ステーションキャンパス



#### < 東北福祉大学国見キャンパス >

- JR利用  
JR仙山線「東北福祉大前」駅下車 徒歩5分
- バス利用  
JR仙台駅前（西口バスプール9番のりば）  
北山・子平町循環または子平町・北山循環乗車  
「東北福祉大前」下車 徒歩0分  
地下鉄南北線・北仙台駅から「東北福祉大前」下車徒歩 0分  
地下鉄東西線・川内駅（2番のりば）から「東北福祉大前」下車  
徒歩0分

#### < 東北福祉大学ステーションキャンパス >

- JR利用  
JR仙山線「東北福祉大前駅」下車 徒歩0分
- バス利用  
JR仙台駅前（西口バスプール15番のりば）  
貝ヶ森方面行き乗車「JR東北福祉大前駅」で下車 徒歩0分

【お問い合わせ】東北福祉大学 生涯学習支援室

〒983-8511 仙台市宮城野区榴岡2-5-26 東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス

TEL : 022-766-8834 FAX : 022-766-8835 Eメール : [life@tfu-mail.tfu.ac.jp](mailto:life@tfu-mail.tfu.ac.jp)



2020.4.10